

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373400254
事業所名	グループホーム 今井あんきの家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	敬老会やクリスマス会などに、家族や地域の人々の参加がある。また、地域の盆おどりや小学校の運動会に出かけて、交流の場を持っている。地域の人達が気軽に来てもらえるように同敷地内に建てたサロンには、ボランティアや地域の人が集まり、趣味の物づくりなどを行っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	年6回行われており、市職員や家族、民生委員、他施設の同業者などの参加が得られている。民生委員が数名参加した折には、介護保険の制度や使い方などの説明を行った。また、民生委員を通して、近所で介護のことで困っている人の相談を受けることもある。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	書類提出などで訪れた折に、担当者と話をして連携を図るよう努めている。介護相談員が3ヶ月ごとに来訪し、利用者の話を聞いている。毎月、犬山市サービス事業者協議会に参加し、法改正についてや防災についてなどの話を行っている。尾北地区介護サービス事業者連絡会には、3ヶ月ごとに出席している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	家族が面会に来たときには、必ず声をかけ要望など聞くように心がけている。来訪が少ない家族には、郵送するときに手紙を付け現状報告をしている。便りは法人の「あんきだより」が4ヶ月ごと、グループホームの「花便り」を2ヶ月ごとに発行して、日頃の様子を写真付きでお知らせしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。